

貸渡実績報告書 (令和2年度) 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

該当年度を選択。

必要事項を入力。
プルダウンより選択。

(東京) 運輸支局長 〇〇 〇〇

貸渡車両を配置している事務所（使用の本拠）が存在する運輸支局名を記入。
(注：県別に様式を用い作成する)

電子メールの
出ください。デ

hqt-rentacar-report@mlit.go.jp

事務所別車種別配置車両数一覧に記入した事務所数と一致していること。

※延貸渡回数と貸渡日車数の計算例：車を2台所有しており、A車を3日間、7日間、10日間（計3回）、B車を2日間、4日間（計2回）貸し出した場合、延貸渡回数は、5回（A車：3回+B車：2回）、延貸渡日車数は26日（A車：20日間+B車：6日間）となる。

事業者名：国土交通レンタカー株式会社
住所：東京都千代田区霞が関2丁目1-3
代表者名：国土 太郎
電話番号：03-5253-XX
延走行キロと総貸渡料金は貸渡簿の記録により確認。

運輸支局名	事務所数	区分	車両数	延貸渡回数	延貸渡日車数	延走行キロ	総貸渡料金
東京	2箇所	乗用車	30両	7,650回	9,180日	307,530 km	55,080,000円
		(うち軽自動車)	10両	2,000回	2,200日	44,000 km	8,800,000円
		マイクロバス	5両	1,350回	1,485日	74,399 km	1,115,977,500円
		トラック	両	回			円
		(うち軽自動車)	両			km	円
		特種用途車	両			km	円
		(うち軽自動車)	両	回	日	km	円
		二輪車	10両	2,500回	2,500日	37,500 km	円
		(うち軽自動車)	0両	0回	0日	0 km	0円
合計			45両	11,500回	13,165日	419,429 km	1,171,057,500円

軽自動車の数値は内数となります。

3月31日時点の車両数を記入すること。
上段は事務所別車種別配置車両数一覧の3月31日現在の車両数と一致します。

※貸渡を行っている事務所(使用の本拠)を管轄する運輸支局(各都道府県)ごとに別葉で作成して下さい。
※延貸渡回数と貸渡日車数の計算例：車を2台所有しており、A車を3日間、7日間、10日間(計3回)、B車を2日間、4日間(計2回)貸し出した場合、延貸渡回数は、5回(A車:3回+B車:2回)、延貸渡日車数は26日(A車:20日間+B車:6日間)となる。

(東京) 運輸支局長 あて

事務所別車種別配置車両数一覧
(令和 2 年度)

管轄 運輸 支局	事務所名	所在地	6月30日現在 保有車両数					9月30日現在 保有車両数					12月31日現在 保有車両数					3月31日現在 保有車両数								
			乗用	貨物	特種	バス	二輪	合計	乗用	貨物	特種	バス	二輪	合計	乗用	貨物	特種	バス	二輪	合計	乗用	貨物	特種	バス	二輪	合計
			東京	霞が関店	東京都千代田区霞が関2丁目1-3	16			5		21	19			5		24	19			5		24	20		
東京	品川店	東京都渋谷区...	10			0	10	20	10			0	10	20	9			0	10	19	10			0	10	20
事務所数	2	合計数	26			5	10	41	29			5	10	44	28			5	10	43	30			5	10	49

管内の配置事務所を全て記入。

管轄する運輸支局（各都道府県）ごとに別葉で作成するため、東京運輸支局に提出するものは東京のみとなります。

軽自動車の内数は不要。

3月31日現在の数値は様式の車両数と一致。